

堀川運河 (近代化産業遺産)

堀川は、自然の河川ではなく、完成までに180余年もかかって掘った人工の運河。

【参照：P6、P7、P12～P15】



御愁もそこの風情が大好きだよ。

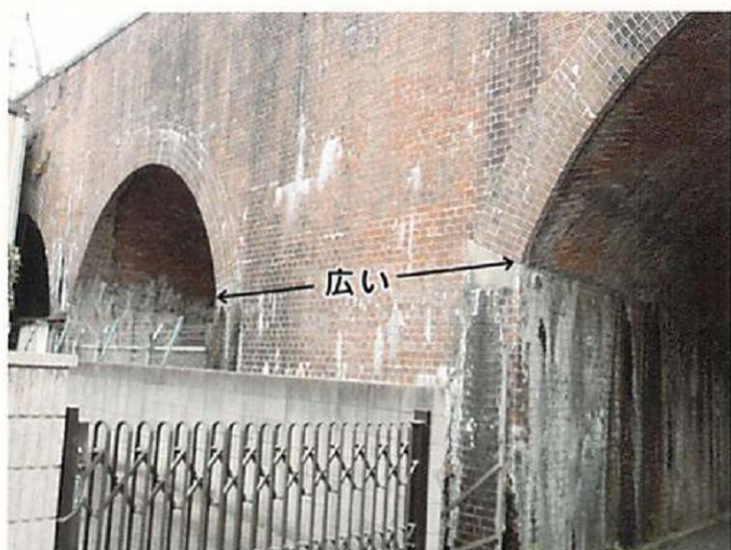


堀川に映る折尾駅舎も素敵だね！

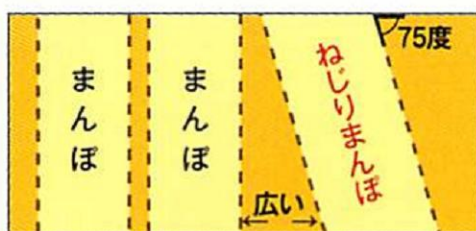
堀川は、大正時代の半ばまで清流だった。川底の砂が見えるほどで、船頭さんは、この川の水で米を研いでいた。

※レトロな飲食街 **取壊し予定**

ねじりまんぼ (日本最大級) 西鉄電車赤煉瓦アーチ高架橋



大塚孝氏 提供



線路の加重を均等化するため、アーチ部分の煉瓦を斜めに積んだので、ねじれたように見える。

「まんぼ」とは、関西の方言で「トンネル」のこと。

「ねじりまんぼ」は、本町通りの道路と高架橋の線路が、斜め(75度)に交差しているために使用された工法。日本最大級で、通常のトンネルと連続しているのは折尾のみ。

※土木史の教科書的存在といわれ、土木学会は、「県指定文化財クラス」と評している。

現在、この工法を受け継ぐ人はいないとか。【参照：P9】 **取壊し検討中**